

---

複合型火災・都市ガス警報器

(不完全燃焼警報機能付)

---

Y F - W 2

---

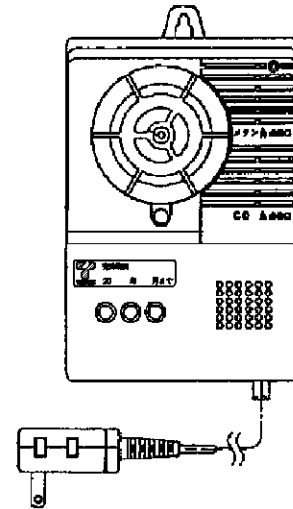
取扱説明書 (取付説明書・保証書付)

（財）日本ガス機器検査協会検査合格品  
日本消防検定協会鑑定合格品

形式名 YF-760

# YF-W2型

## 複合型火災・都市ガス警報器 （不完全燃焼警報機能付） 取扱説明書 保証書付



- 複合型火災・都市ガス警報器（不完全燃焼警報機能付）をお取付けいただきありがとうございました。
- この取扱説明書は複合型火災・都市ガス警報器（不完全燃焼警報機能付）の取扱方法を説明します。
- お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容を理解した上で取扱ってください。
- 本取扱説明書は、取付け後も保証書とともにお手元に保管し、いつでも使用できるようにしておいてください。
- 本書を紛失された場合は、販売店または、最寄りの東邦ガス営業所にお問合せください。
- この警報器は都市ガス、一酸化炭素（CO）、熱を検知して警報を発するものです。ガスもれ、CO中毒、火災の防止装置ではありません。

### 【日常点検のお願い】









警報器が使えなくなると緑ランプが点滅してお知らせします。燃焼器をお使いになる前に緑ランプを点検してください。緑ランプが点滅していたら、販売店または、最寄りの東邦ガス営業所に連絡してください。

**必ず行う**

	頁
■ 1. 警報器をご使用になる皆様へ	1
■ 2. 対象ガス	2
■ 3. 各部の名称と働き	2
お客様用	
■ 4. 主な特長	4
■ 5. ご使用上の注意	6
■ 6. 予備コンセントの使用法	8
■ 7. 使用法	8
■ 警報ランプと音声警報音	9
■ 8. 「ピーピー 火災警報器が作動しました 確認してください」と火災警報を発している場合の処置 (火災警報ランプ〔赤ランプ〕点灯)	10
■ 9. 「ピーピー 火災です 火災です」と火災警報を発している場合の処置 (火災警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの同時点灯)	11
■ 10. 都市ガス警報ランプ〔赤ランプ〕または黄ランプが点滅している場合の処置	11
■ 11. 「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」と都市ガス警報を発している場合の処置 (都市ガス警報ランプ〔赤ランプ〕点灯)	12
■ 12. 「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて 換気してください」と不完全燃焼警報を発している場合の処置 (黄ランプ点灯)	14
■ 13. ガスもれの音声警報と不完全燃焼を知らせる音声警報を交互に発している場合の処置 (都市ガス警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの同時点灯)	16
■ 14. 「ピーピー 火災です 火災です」と火災警報を発している場合の処置 (警報ランプ 赤 赤 黄 の同時点灯)	18
■ 外部機器連動対応表	20
■ 15. 警報器のお手入れ方法	21
■ 16. アフターサービス	22
■ 17. 仕様	23
施工される方及び警報器をご使用になる皆様へ	
■ 施工される方へのお願い	24
■ 18. 設置前のご注意	25
■ 警報器の確認	25
■ 19. 取付け位置の確認	26
■ 20. 取付方法	28
■ 21. 作動点検	31
■ 外部装置と接続した場合の注意点及び点検方法	38
■ お客様へのご説明内容      ■ お客様への周知事項	39
■ 施工される方へ	39
保証書	40

## ■ 1. 警報器をご使用になる皆様へ

警報器を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書には、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 <b>危険</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。
 一般的な禁止	
 火気厳禁	
 触れるな	
 分解禁止	
 必ず行う	

## 2. 対象ガス

### ⚠️ 注意

- この警報器は都市ガス（空気より軽い12A・13Aガス）専用の警報器です。
- 都市ガス（空気より軽い12A・13Aガス）供給区域外ではお使いにならないでください。

## 3. 各部の名称と働き

### ①電源ランプ（緑）

- 電源を入れてから約1分間、緑ランプが点滅します。（警報器の安定時間）
- 通常は緑ランプが点灯しています。
- 警報器に異常が発生した場合、早い周期の点滅になります。
- ※ 異常時は表紙【日常点検のお願い】を参照ください。

### ②都市ガス警報ランプ（赤）

- 都市ガスを検知すると赤ランプが点滅します。
- 都市ガスが規定濃度以上になると、赤ランプが点灯します。
- ※ 点灯時は12ページを参照ください。

### ③不完全燃焼警報ランプ（CO警報ランプ）（黄）

- 不完全燃焼ガスを検知すると、黄ランプが点滅します。
- 不完全燃焼ガスが規定濃度以上になると黄ランプが点灯します。
- ※ 点灯時は14ページを参照ください。

### ④火災警報ランプ（赤）

- 火災による熱を感知すると、赤ランプが点滅します。
- 火災による熱が継続すると、赤ランプが点灯します。
- ※ 点灯時は10ページを参照ください。

### ⑤警報スピーカー（音声合成音）

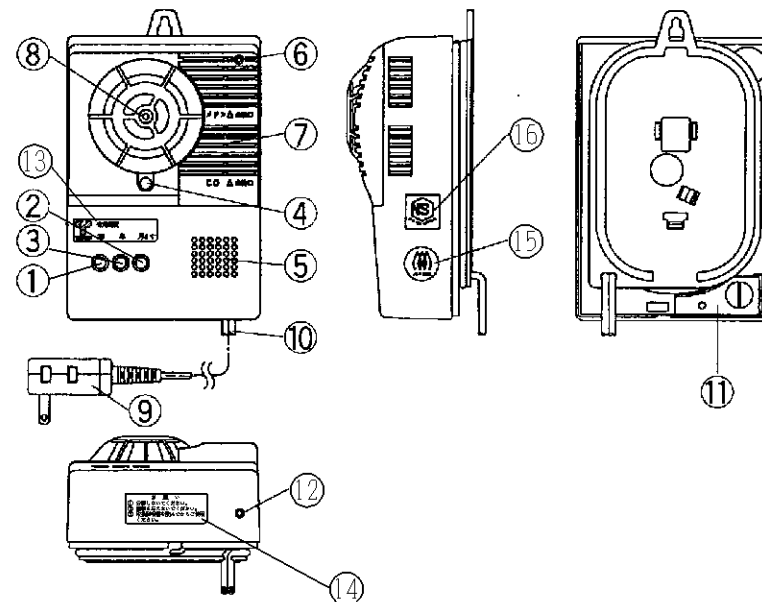
- 購入時は音声設定となっています。（ブザー設定を要望される場合は販売店または、最寄りの東邦ガス営業所に申しでてください。）

（注意）ブザー設定した場合でも、停電等で電源がOFFすると音声警報に戻ります。

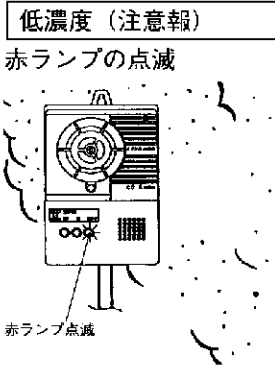

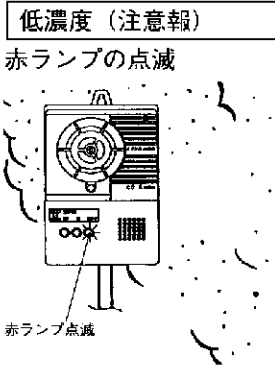

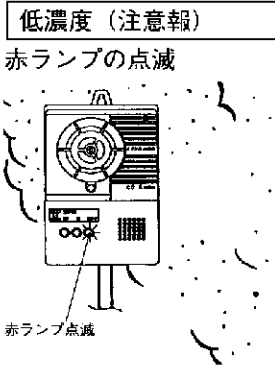


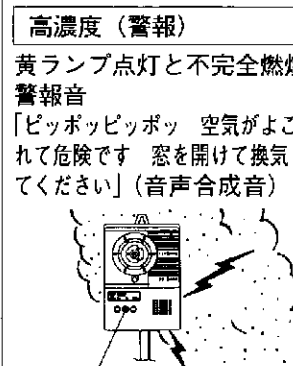

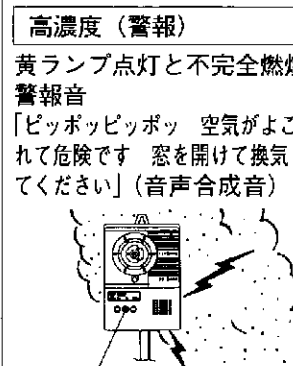

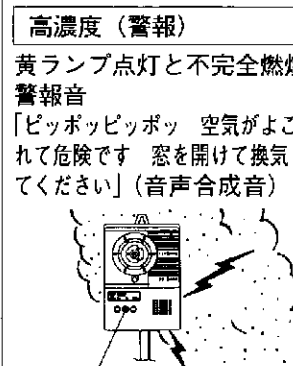
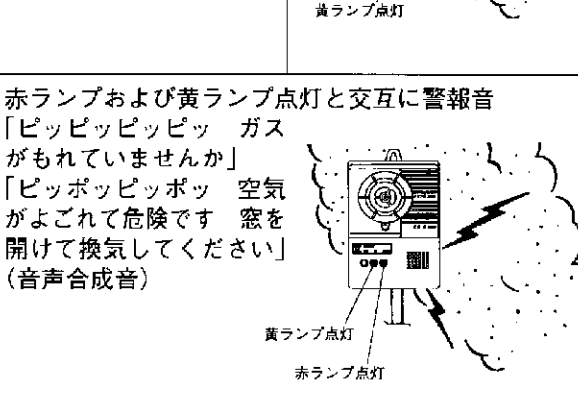
- 都市ガスのガスもれ警報時には（ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか）が鳴ります。
- ※ 音声確認ボタンにより、ブザー設定した場合（ピッピッピッピッ）のみの警報が鳴ります。
- ※ 鳴動時は12ページを参照ください。
- 不完全燃焼警報時には（ピッポッピッポッ空気がよごれて危険です窓を開けて換気してください）が鳴ります。
- ※ 音声確認ボタンにより、ブザー設定した場合（ピッポッピッポッ）のみの警報が鳴ります。
- ※ 鳴動時は14ページを参照ください。
- 火災警報時には（ビービー火災警報器が作動しました 確認してください）が鳴ります。
- ※ 音声確認ボタンにより、ブザー設定した場合（ビービー）のみの警報が鳴ります。
- ※ 鳴動時は10ページを参照ください。
- 火災警報と不完全燃焼の複合警報時には（ビービー火災です 火災です）が鳴ります。
- ※ 音声確認ボタンにより、ブザー設定した場合（ビービー）のみの警報が鳴ります。
- ※ 鳴動時は11ページを参照ください。

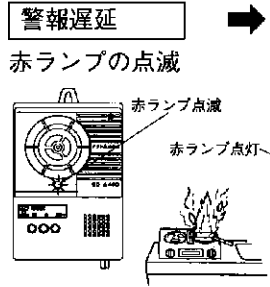
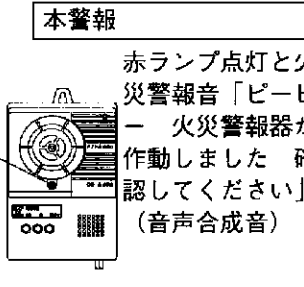
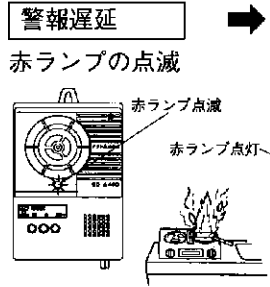
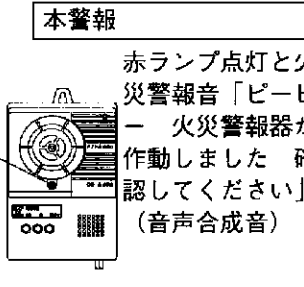
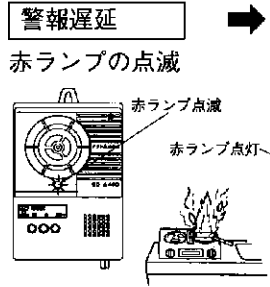
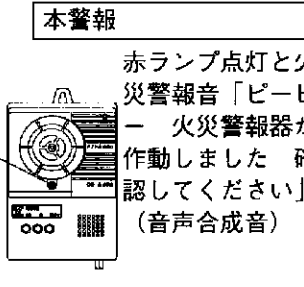
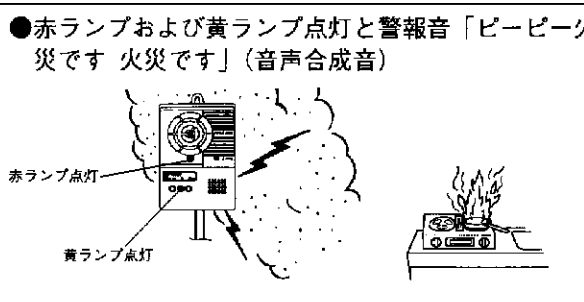
- ⑥ガス検知部（都市ガス）
- ⑦ガス検知部（不完全燃焼ガス）
- ⑧火災検知部（熱感知）
- ⑨電源プラグ
  - 予備コンセントは最大1490Wまでの電気器具を使用できます。
- ⑩電源コード
  - 長さ2.5m（約2.2mはケース背面に巻取可能）

- ⑪外部信号線収納カバー
  - 戸外ブザー等に接続する時に使用する都市ガス・CO警報外部出力コネクター（白・灰）と住宅情報盤等に接続する火災警報外部出力信号線（赤・白）を収納
- ⑫音声確認ボタン穴
- ⑬有効期限シール
- ⑭注意シール
- ⑮検査合格証
- ⑯鑑定合格証票

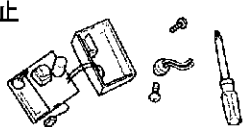
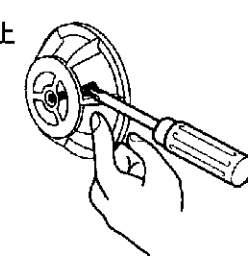


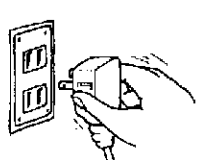
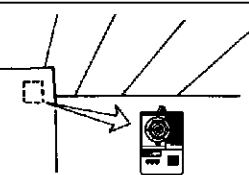
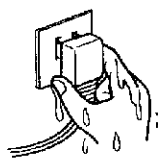
## 4. 主な特長

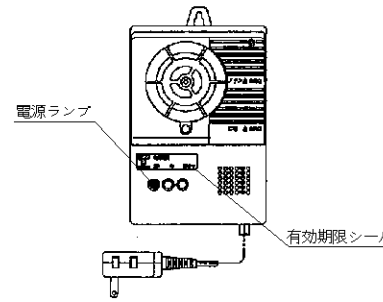
■都市ガス・不完全燃焼警報機能			
<p>●都市ガスがもれた場合</p> <p>警報器周囲の都市ガス濃度が規定濃度以上になると、右のように2段階に分けて作動します。</p>	<table border="1"> <tr> <td> <p>低濃度（注意報）</p> <p>赤ランプの点滅</p>  <p>赤ランプ点滅</p> </td> <td> <p>高濃度（警報）</p> <p>赤ランプ点灯とガスもれ警報音「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」(音声合成音)</p>  <p>赤ランプ点灯</p> </td> </tr> </table>	<p>低濃度（注意報）</p> <p>赤ランプの点滅</p>  <p>赤ランプ点滅</p>	<p>高濃度（警報）</p> <p>赤ランプ点灯とガスもれ警報音「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」(音声合成音)</p>  <p>赤ランプ点灯</p>
<p>低濃度（注意報）</p> <p>赤ランプの点滅</p>  <p>赤ランプ点滅</p>	<p>高濃度（警報）</p> <p>赤ランプ点灯とガスもれ警報音「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」(音声合成音)</p>  <p>赤ランプ点灯</p>		
<p>●ガス機器の不完全燃焼が発生した場合</p> <p>警報器周囲の一酸化炭素濃度が規定濃度以上になると、右のように2段階に分けて作動します。一酸化炭素濃度が低濃度の場合でも約5分間、継続して検知した時は黄ランプ点滅のまま高濃度の警報音が鳴ります。</p>	<table border="1"> <tr> <td> <p>低濃度（注意報）</p> <p>黄ランプの点滅</p>  <p>黄ランプ点滅</p> </td> <td> <p>高濃度（警報）</p> <p>黄ランプ点灯と不完全燃焼警報音「ピッポッピッポッ 空気がよごれて危険です 窓を開けて換気してください」(音声合成音)</p>  <p>黄ランプ点灯</p> </td> </tr> </table>	<p>低濃度（注意報）</p> <p>黄ランプの点滅</p>  <p>黄ランプ点滅</p>	<p>高濃度（警報）</p> <p>黄ランプ点灯と不完全燃焼警報音「ピッポッピッポッ 空気がよごれて危険です 窓を開けて換気してください」(音声合成音)</p>  <p>黄ランプ点灯</p>
<p>低濃度（注意報）</p> <p>黄ランプの点滅</p>  <p>黄ランプ点滅</p>	<p>高濃度（警報）</p> <p>黄ランプ点灯と不完全燃焼警報音「ピッポッピッポッ 空気がよごれて危険です 窓を開けて換気してください」(音声合成音)</p>  <p>黄ランプ点灯</p>		
<p>●都市ガスがもれて同時にガス機器の不完全燃焼が発生した場合</p>	<p>赤ランプおよび黄ランプ点灯と交互に警報音「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」 「ピッポッピッポッ 空気がよごれて危険です 窓を開けて換気してください」(音声合成音)</p>  <p>黄ランプ点灯 赤ランプ点灯</p>		

■都市ガス・不完全燃焼警報連動機器との接続			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●住宅情報盤などを接続して、離れた場所に警報することもできます。ただし、専用品（別売品）をご使用ください。</li> <li>●戸外ブザーや集中監視盤などを接続して、離れた場所に警報することもできます。ただし、戸外ブザーは専用品（別売品）をご使用ください。</li> <li>●マイコンメーターに接続しますと、警報を発した時、自動的にマイコンメーターが作動してガスを止めます。ただし別売りの部品（警報器アダプター）が必要になります。</li> <li>●無線連動システムでは警報を発すると送信機が電波を発信し、受信機が受信して自動的にマイコンメーターが作動してガスを止めます。</li> </ul>			
■火災警報機能			
<p>●火災による熱が発生した場合</p> <p>警報器周囲の温度が約65℃以上になると、右のように作動します。</p>	<table border="1"> <tr> <td> <p>警報遅延</p> <p>赤ランプの点滅</p>  <p>赤ランプ点滅</p> </td> <td> <p>本警報</p> <p>赤ランプ点灯と火災警報音「ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください」(音声合成音)</p>  <p>赤ランプ点灯</p> </td> </tr> </table>	<p>警報遅延</p> <p>赤ランプの点滅</p>  <p>赤ランプ点滅</p>	<p>本警報</p> <p>赤ランプ点灯と火災警報音「ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください」(音声合成音)</p>  <p>赤ランプ点灯</p>
<p>警報遅延</p> <p>赤ランプの点滅</p>  <p>赤ランプ点滅</p>	<p>本警報</p> <p>赤ランプ点灯と火災警報音「ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください」(音声合成音)</p>  <p>赤ランプ点灯</p>		
<p>●火災による熱と同時にガス機器の不完全燃焼ガスが発生した場合</p>	<p>●赤ランプおよび黄ランプ点灯と警報音「ピーピー火災です 火災です」(音声合成音)</p>  <p>赤ランプ点灯 黄ランプ点灯</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>●住宅情報盤などを接続して、離れた場所に警報することもできます。ただし、専用品（別売品）をご使用ください。</li> <li>●マイコンメーターに接続しますと、警報を発した時、自動的にマイコンメーターが作動してガスを止めます。</li> </ul>			

## ■ 5. ご使用上の注意

<h3>⚠ 警告</h3>	
<p>●警報器は絶対に分解改造しないでください。また、警報器を落下させたり衝撃を与えるような取扱いはしないでください。 (故障の原因となります。)</p>	<p>🚫 分解禁止</p> 
<p>●火災検知部のガードの中にある火災センサにはさわらないでください。 (火災を検知しなくなる恐れがあります。)</p>	<p>🚫 禁止</p> 

<h3>⚠ 注意</h3>	
<p>●警報器の電源プラグは常に通電している専用コンセントに接続し、電源プラグを抜かないでください。(火災が発生していても、またガスもれ、不完全燃焼していても警報を発しません。)</p>	<p>🚫 禁止</p> 
<p>●警報器は取付位置を移動させないでください。また、警報器の前に物を置いたり、取付けたりしないでください。警報器の位置を変える必要が生じた場合は、販売店または、最寄りの東邦ガス営業所に依頼してください。 (警報の遅れの原因となります。)</p>	<p>🚫 移動禁止</p> 
<p>●ぬれた手でプラグおよび予備コンセント部分にさわらないでください。 (感電する恐れがあります。)</p>	<p>🚫 ぬれた手でさわらない</p> 

<h3>⚠ 注意</h3>	
<p>●日常、電源ランプ（緑）が点灯していることをお確かめください。 ●異常時は緑ランプが早い周期の点滅となります。販売店または、最寄りの東邦ガス営業所にご連絡ください。 ●警報器の有効期限を過ぎていないか、確認してください。警報器本体に有効期限シールが貼ってあります。有効期限は、お取付け後5年間です。期限を過ぎたものは規定の警報ガス濃度で警報を発しないなど誤作動の恐れがあります。</p>	<p>❗ 確かめる</p>  <p>電源ランプ</p> <p>有効期限シール</p>

<h3>⚠ 危険</h3>	<p>●浴室では使用できません。</p>
---------------	----------------------

<h3>⚠ 注意</h3>	
<p>●この警報器は、お取付けいただいた場所近くでのガスもれや一酸化炭素には警報を発してお知らせしますが、他の部屋などで発生したガスもれや一酸化炭素では警報を発しないことがあります。</p>	
<p>●この警報器は熱を感知して警報を発するものです。火災の防止装置ではありません。</p>	
<p>●警報器を取付けていない部屋は、火災の監視はできません。</p>	
<p>●屋外用ではありませんので、屋外では使用できません。</p>	
<p>●警報器の近くでラジオ等を使用されると、ノイズ（雑音）が増える場合があります。このような場合は、警報器から少し距離を離してご使用ください。</p>	

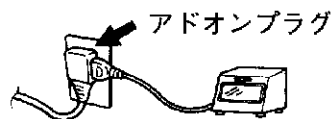
- ※停電時は作動しません。また、はじめてお使いの場合や、停電後は電源を通じてから約1分間は作動しません。なお約1分後に赤ランプが点滅する場合がありますが、しばらくすると緑ランプ点灯に変わります。
- ※殺虫剤、化粧品などのスプレーを警報器の近くで使用すると、警報音が鳴る場合がありますが、しばらくすると鳴りやみます。
- ※警報器は多少暖かくなりますが、異常ではありません。(通電によりセンサー部を加熱して使用するため。)
- ※業務用等で使用される大鍋で湯を沸かす際、点火初期時に一酸化炭素が発生し、不完全燃焼(CO)警報を発する場合がありますので、換気扇を回して使用してください。
- ※調理や、空調の熱により警報音が鳴る場合があります。

## 6. 予備コンセントの使用法

### 注意

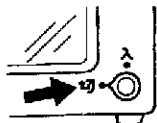
●警報器以外の電気製品を同時にご使用になる場合は、警報器のプラグは抜かずに、警報器のプラグに付属している予備コンセント（アドオンプラグ）をご利用ください。ただし、接続できる電気製品は1490W以下です。1490Wを超えると火災発生の恐れがあります。

必ず守る



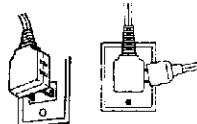
●警報器のプラグに付属している予備コンセント（アドオンプラグ）を使用するときは、接続する電気製品の電源スイッチを必ず「切（OFF）」にしてください。

確かめる



●警報器のプラグ、他の電気製品のプラグは確実に接続してください。プラグがコンセントに確実に接続されていないと、プラグ部分が加熱し、焼損する場合があります。

禁止



## 7. 使用方法

①警報器の電源プラグをコンセントに差し込んでください。

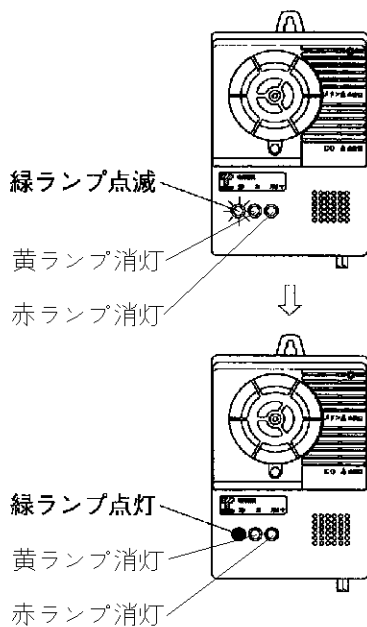
警報器の動作  
緑ランプが点滅します。

②約1分間お待ちください。

警報器の動作  
約1分間は緑ランプが点滅しています。この間にガスがかかっても本体は作動しません。

約1分間後に緑ランプが点灯し、監視状態に入ります。緑ランプの点滅が止まらない場合は、警報器の故障が考えられますので販売店または、最寄りの東邦ガス営業所にご連絡ください。

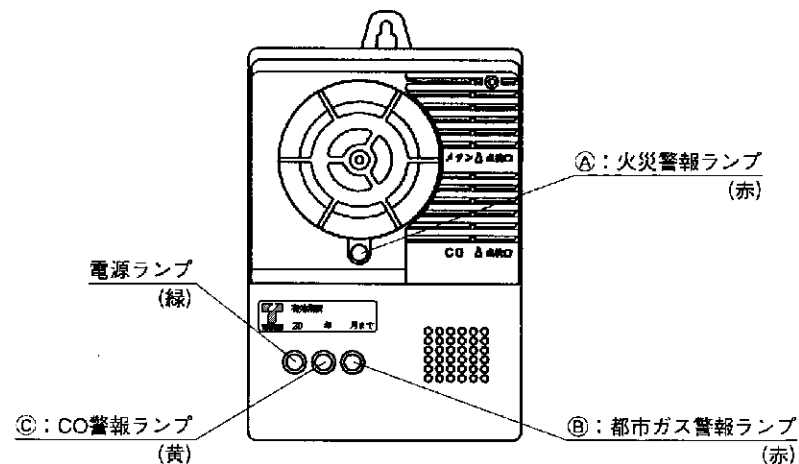
赤ランプが点滅する場合がありますが、しばらくすると消灯します。



## 警報ランプと音声警報音

	警報状態			警報ランプ	警報音
	火災	都市ガス	CO		
単一検知	○			Ⓐ	ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください
		○		Ⓑ	ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか ※1
			○	Ⓒ	ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください ※2
複合検知	○	○		ⒶⒷ	ピーピー火災警報器が作動しました 確認してください (火災警報優先)
	○		○	Ⓐ Ⓒ	ピーピー火災です火災です (火災警報優先)
		○	○	ⒷⒸ	※1と※2を交互に発声
	○	○	○	ⒶⒷⒸ	ピーピー火災です火災です (火災警報優先)

- ・警報ランプはそれぞれ独立して点滅又は点灯します。
  - ・警報音は火災警報を優先しています。
  - ・火災警報とCO警報の複合検知時は、緊急度の高い音声となります。
  - ・警報音は音声確認ボタンにより、音声、ブザー音の切替が可能です。ブザー音にした場合、以下の警報音が鳴ります。
- 火 災：ピーピーピーピー…  
都 市 ガ ス：ピッピッピッピッピッピッ…  
不完全燃焼(CO)：ピッポッピッポッピッポッ…

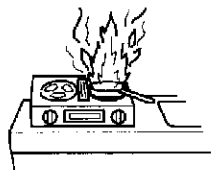


## ■ 8. 「ピーピー火災警報器が作動しました確認してください」と火災警報を発している場合の処置 (火災警報ランプ〔赤ランプ〕点灯)

● 次の処置をしてください。

1. 火元の確認をしてください。

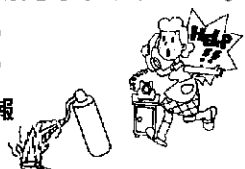
❗ 確認する



2. 必要な消火手段をとってください。

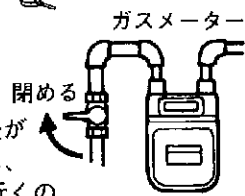
❗ 連絡する  
消火する

● 119番への通報  
● 初期消火



❗ 閉める

天ぷら油から炎が出ている場合は、ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



3. 避難してください。

❗ 避難する



※ 外部機器と連動している場合は、P20外部機器連動対応表をご参照ください。

### ■ 火災以外の熱で警報器が作動した場合の注意

● 火災以外の熱などで火災警報を発している場合は、都市ガス警報ランプ（赤ランプ）の点灯、点滅の有無を確認してください。

❗ 確認する

● 都市ガス警報ランプ（赤ランプ）が点灯又は点滅している場合は、P11、P12の処置を行ってください。

❗ 処置する

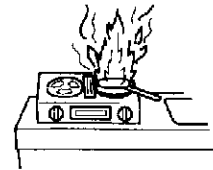
※ 火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先される為、音声による都市ガス及び不完全燃焼(CO)警報は発しません。

## ■ 9. 「ピーピー火災です 火災です」と火災警報を発している場合の処置 (火災警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの同時点灯)

● 次の処置をしてください。

1. 火元の確認をしてください。

❗ 確認する



2. 必要な消火手段をとってください。

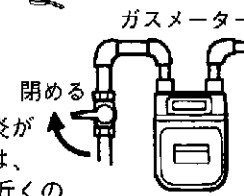
❗ 連絡する  
消火する

● 119番への通報  
● 初期消火



❗ 閉める

天ぷら油から炎が出ている場合は、ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



3. 避難してください。

❗ 避難する



※ 外部機器と連動している場合は、P20外部機器連動対応表をご参照ください。

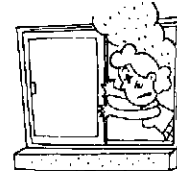
## ■ 10. 都市ガス警報ランプ〔赤ランプ〕または黄ランプが点滅している場合の処置

■ 都市ガス警報ランプ（赤ランプ）または、不完全燃焼警報ランプ（CO警報ランプ）（黄ランプ）が点滅している場合の処置

● 次の処置をしてください。

ドアや窓を開けて換気してください。

❗ 開ける



室内の空気がよごれた場合にも、赤と黄ランプが点滅する場合があります。



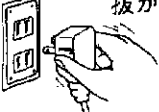
※外部機器と連動している場合  
外部機器は作動しません。  
(警報音を発していない場合)






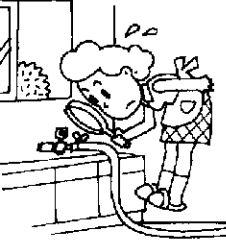
# ■ 11. 「ピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」と都市ガス警報を発している場合の処置 (都市ガス警報ランプ〔赤ランプ〕点灯)

■部屋にいた場合で、警報音が鳴り始めたとき

**⚠危険** 火花などによる爆発の恐れがあります。警報音が鳴っている間は、次のことは絶対しないでください。

<p>マッチやライターなど火気は使用しないでください。</p> <p><b>火気禁止</b></p> 	<p>換気扇、電灯、蛍光灯その他の電気製品のスイッチを入れたり、切ったりしないでください。</p> <p><b>禁止</b></p> <p>換気扇のスイッチ等</p> 	<p>警報器のプラグをコンセントから抜かないでください。</p> <p><b>禁止</b></p> <p>コンセント</p> <p>抜かない</p> 
--	---	--

●次の処置をしてください。

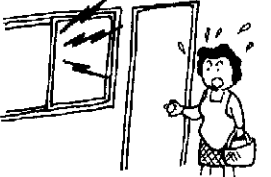
<p>1. ドアや窓を開けて換気してください。</p> <p><b>開ける</b></p> 	<p>2. ガス機器の使用を止めてください。ガス栓、器具栓を閉めてください。ゴム管接続の場合 ガスコード接続の場合</p> <p><b>閉める</b></p>  <p>コンセント継手のすべりリング(白色)を手前に引く</p>
<p>3. 警報音が鳴りやまなければ 販売店または、最寄りの東邦ガス営業所へご連絡ください。</p> <p><b>連絡する</b></p>  <p>●たびたび警報が鳴る場合は、ガス機器の点検を受けてください。</p>	<p>4. ガスが規定のガス濃度以下になれば警報音は自動的に止まりますので、止まってからガスもれの原因を点検してください。ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管のはずれ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。</p> <p><b>調べる</b></p> 

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴っているのに気づいた場合


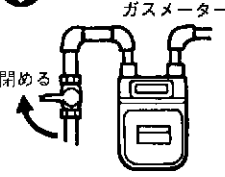
**⚠危険**

●もれたガスの濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアをあける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

**禁止** すぐの入室禁止



●次の処置をしてください。

<p>1. 部屋に入らずに、室外からドアや窓をあけられる場合は、あけ放して換気してください。</p> <p><b>外から開ける</b></p> 	<p>2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。</p> <p><b>閉める</b></p> <p>ガスメーター</p> <p>閉める</p> 	<p>3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。</p> <p>ゴム管接続の場合</p> <p>ガスコード接続の場合</p> <p><b>閉める</b></p> <p>コンセント継手のすべりリング(白色)を手前に引く</p>  
--	---	---

※外部機器と連動している場合は、P20外部機器連動対応表をご参照ください。

■もれたガスが規定のガス濃度以下になった場合

●ガスが規定のガス濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、赤ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

## ■ 12. 「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と不完全燃焼 警報を発している場合の処置(黄ランプ点灯)

■部屋にいた場合で、警報音が鳴り始めたとき

### ⚠危険

- 警報音が鳴り始めたらすぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。
- 換気をせずにガス機器を使用しつづけると、一酸化炭素濃度が上昇し短時間で生命に危険な状態になる恐れがあります。

●次の処置をしてください。

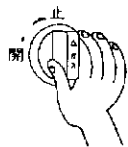
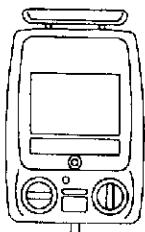
1. ドアや窓をあけて換気してください。

❗ 開ける



2. ガス機器の使用を止めてください。

❗ 止める



3. 警報音が鳴りやまなければ販売店または、最寄りの東邦ガス営業所へご連絡ください。

❗ 連絡する



- たびたび警報が鳴る場合は、ガス機器の点検を受けてください。
- ガス機器以外の燃焼機器が原因で鳴る場合もありますのでこれらの機器も点検を受けてください。

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴っているのに気づいた場合

### ⚠危険

- 一酸化炭素濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓をあける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

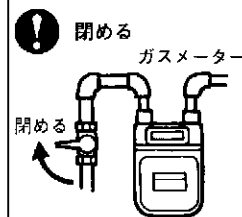
●次の処置をしてください。

1. 部屋に入らずに、室外からドアや窓をあけられる場合は、あけ放して換気してください。

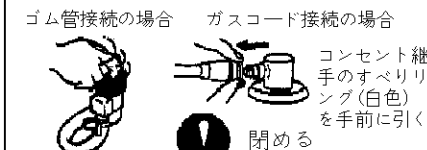
❗ 外から開ける



2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。



※外部機器と連動している場合は、P20外部機器連動対応表をご参照ください。

■不完全燃焼ガスが規定のガス濃度以下になった場合

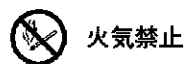
- ガスが規定のガス濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、黄ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

# 13. ガスもれの音声警報と不完全燃焼を知らせる音声警報を交互に発している場合の処置 (都市ガス警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの同時点灯)

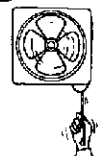
■部屋にいた場合で、警報音が鳴り始めたとき

**危険** 火花などによる爆発または一酸化炭素中毒を起こす恐れがあります。警報音が鳴っている間は、次のことは絶対にしないでください。

マッチやライターなど火気は使用しないでください。

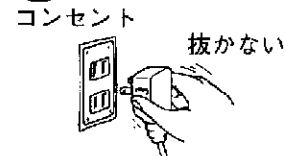


換気扇、電灯、蛍光灯その他の電気製品のスイッチを入れたり切ったりしないでください。



換気扇のスイッチ等

警報器のプラグをコンセントから抜かないでください。



●次の処置をしてください。

1. ドアや窓をあけて換気してください。



2. ガス機器の使用を止めてください。ガス栓、器具栓を閉めてください。  
ゴム管接続の場合    ガスコード接続の場合



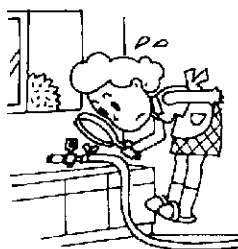
コンセント継手のすべりリング(白色)を手前に引く



3. 警報音が鳴りやまなければ 販売店または、最寄りの東邦ガス営業所へご連絡ください。



4. もれたガスや不完全燃焼ガスが規定のガス濃度以下になれば警報音は自動的に止まりますので、止まってから警報が鳴る原因を点検してください。ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管のはずれ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。



●たびたび警報が鳴る場合は、ガス機器の点検を受けてください。

※外部機器と連動している場合は、P20外部機器連動対応表をご参照ください。

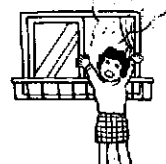
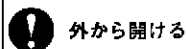
■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴っているのに気づいた場合

**危険**

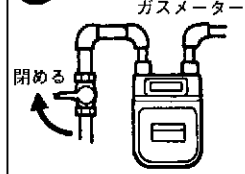
●もれたガスの濃度が濃くなっている場合または、一酸化炭素濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓をあける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

●次の処置をしてください。

1. 部屋に入らずに、室外からドアや窓をあけられる場合は、あけ放して換気してください。



2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

ゴム管接続の場合    ガスコード接続の場合



コンセント継手のすべりリング(白色)を手前に引く



※外部機器と連動している場合は、P20外部機器連動対応表をご参照ください。

■ガスが規定のガス濃度以下になった場合

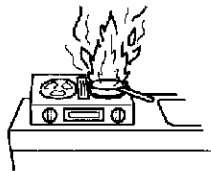
●ガスが規定のガス濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、赤と黄ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

# ■ 14. 「ピーピー火災です 火災です」と火災警報を発している場合の処置 (警報ランプ 赤 赤 黄 の同時点灯)

● 次の処置をしてください。

1. 火元の確認をしてください。

❗ 確認する



2. 必要な消火手段をとってください。

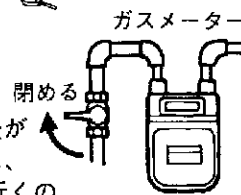
❗ 連絡する  
消火する

- 119番への通報
- 初期消火



❗ 閉める

天ぷら油から炎が出ている場合は、ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



3. 避難してください。

❗ 避難する



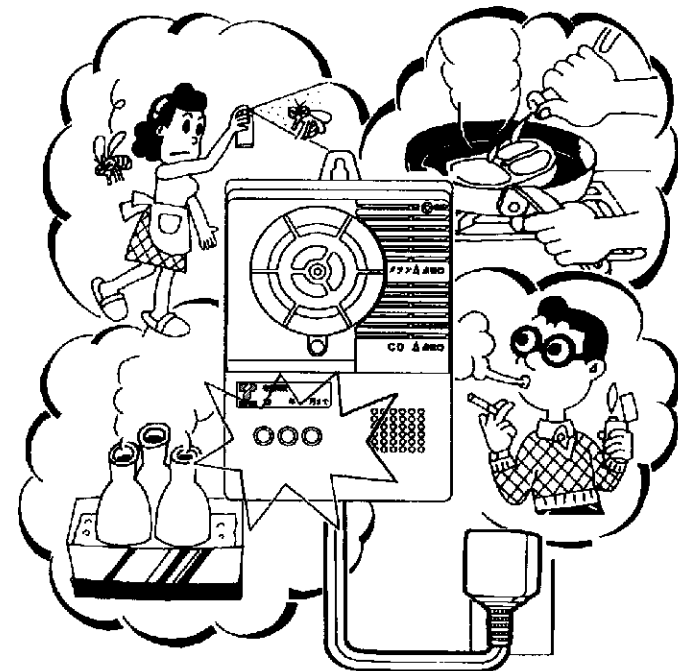
※外部機器と連動している場合は、P20外部機器連動対応表をご参照ください。

## ■ 火災以外の熱や殺虫剤などで警報器が作動した場合の注意

お願い

火災以外の熱やガスもれ以外でも次のような場合、警報音が鳴ることがありますが、鳴りやみますので警報器の電源プラグは抜かないでください。

- スプレー式殺虫剤、ヘアスプレーなどが直接警報器にかかった場合。
- 濃厚なたばこの煙を警報器にふきかけた場合。
- 溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用した場合、また、アルコール類やくん煙式の殺虫剤が高濃度になった場合。
- 調理中の熱がこもった場合。
- エアコン等の空調機器の熱が直接警報器に当たった場合。
- 警報器の電源電圧が通常の電圧範囲外の場合。  
通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。
- 石油ストーブを点消火した場合や、長時間換気せずに使用した場合。



## ■外部機器連動対応表

上段 ○：連動可能  
 ×：連動不可能  
 △：警報器アダプターが必要

下段 警報音が鳴り始めてから各機器が作動するまでの遅延時間です。  
 この遅延時間は連動機器によって異なります。

連動機器	警報の種類 外部出力信号 外部出力線	警報時の動作	火災	都市ガス	CO	備考
			無電圧a接点 ON	DC12V	DC18V	
			赤・白線	白・灰線		
戸外ブザー		警報音が鳴ります	×	○	○	都市ガス、不完全燃焼(CO)警報用 約45秒
移報ブザー		警報音が鳴ります	○	△	△	火災警報用 即時 約45秒
マイコンメーター		ガスを止めます	○	△	△	約45秒
住宅情報盤		警報表示及び警報音が鳴ります	○	○	○	即時 約45秒
無線連動装置		ガスを止めます	×	○	○	約60秒
業務用しゃ断弁		ガスを止めます	○	○	○	約1秒 約45秒
集中監視盤		警報表示及び警報音が鳴ります	○ ※1 ※2	○	○	※1 消防用設備等の場合は検定品をお使いください ※2

※2 機器の設定により、遅延時間が異なります。

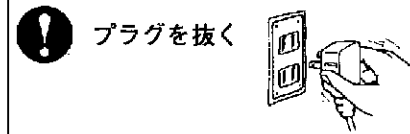
### 【ご注意】

1. 都市ガス、CO警報外部出力(白・灰)は極性がありますので、外部機器と接続される場合はご注意ください。
2. 住宅情報盤及び集中監視盤への接続は、各機器の取扱説明書ならびに設置工事説明書に基づき行ってください。
3. 連動機器では、都市ガスと不完全燃焼(CO)の警報は判別できません。住宅情報盤には判別できるものがあります。
4. 遅延時間は一般的な値です。詳しくは各機器の取扱説明書をご参照ください。
5. 連動機器は専用品をお使いください。(集中監視盤を除く)
6. 外部連動については、販売店または、最寄りの東邦ガス営業所にお問合せください。

## ■15. 警報器のお手入れ方法

### ⚠注意

- 警報器の表面および取付け部付近の壁面がよごれたりしてお手入れをされる場合は、電源プラグをコンセントから必ず抜き取ってください。

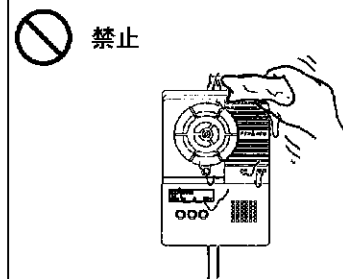


### お願い

- お手入れをされる場合は、布に水または石けん水を浸し、よく絞ってからよごれをふき取ってください。



- お手入れのとき、警報器の内部に水が浸入しないように注意してください。



- 警報器のお手入れには中性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナーおよびアルコールは使わないでください。中性洗剤等を使ったときは、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらく都市ガス警報ランプ(赤ランプ)が点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。



## 16. アフターサービス

### お 願 い

- この警報器は、5年間の無償保証付です。ただし、保証書記載の保証の適用除外の項目に該当する場合はこの限りではありません。保証書をご参照ください。
- この警報器の有効期間は、お取付け後5年間です。  
有効期間とは警報器の性能を保証できる期間であり、5年を経過したものは、規定の警報ガス濃度で警報しないなど誤作動の恐れがありますので、ぜひ新しい警報器とお取替えてください。  
  
※有効期間を経過した警報器は、東邦ガスが引き取って適切に処理いたします。  
東邦ガスにお渡しください。
- 保証書に取付け年月日および販売店名の記入のないものは無効となることがありますので、お取付け時にご確認ください。
- 保証書は大切に保管してください。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店または、最寄りの東邦ガス営業所にお問合せください。
- 警報器の有効期間を過ぎたときは、販売店または、最寄りの東邦ガス営業所にご連絡ください。
- 作動点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。
- 転居する場合は、お買い求めの販売店または、最寄りの東邦ガス営業所に連絡し、警報器の扱いについてご確認ください。

## 17. 仕様

項 目	仕 様		
型 名	住宅用火災・ガス漏れ複合型警報器		
火災警報機能	鑑定型式番号	鑑ケ第15～1号	
	作 動 原 理	熱検知式（サーミスタ方式）	
	作 動 温 度	約65℃	
	外部出力信号	警報時 a接点 ON 無電圧 接点容量（DC24V, 0.5A）	
ガスもれ・不完全燃焼警報機能	対 象 ガ ス	都市ガス（空気より軽い12A・13Aガス用）	不完全燃焼排気ガス中の一酸化炭素
	警 報 ガ ス 濃 度	低濃度 *爆発下限界濃度の約1/100以上	低濃度 一酸化炭素濃度 50～200ppm
		高濃度 爆発下限界濃度の1/4以下	高濃度 一酸化炭素濃度 550ppm以下
	検 知 方 式	接触燃焼式	半導体式
	警 報 方 式	低濃度 赤ランプ点滅（自動復帰式）	低濃度 黄ランプ点滅 約5分後危険と判断し、音声合成音（自動復帰式）
		高濃度 赤ランプ点灯 音声合成音（自動復帰式）	高濃度 黄ランプ点灯し 音声合成音（自動復帰式）
		音声合成音は音声確認ボタンにより音声とブザーの選択ができる	音声合成音は音声確認ボタンにより音声とブザーの選択ができる
	応 答 速 度	60秒以内	低濃度 15分以内 高濃度 5分以内
	外部出力信号	監視時 DC 6V 電源OFF時 0V 故障時 0V	
		警報時 DC 12V	警報時 DC 18V
共通仕様	警 報 音 量	70dB以上/m	
	電 源	AC 100V 50/60Hz	
	消 費 電 力	監視時 約2.4W 警報時 約2.8W	
	付 属 回 路	通電初期警報防止用約1分間タイマー付	
	使用温度範囲	0℃～+40℃（結露しないこと）	
	寸 法 ・ 質 量	125 × 85 × 55 mm 約335g	
電 源 コ ー ド	長さ 2.5m（約2.2mはケース背面に巻取可能）		
	予備コンセント付プラグ（予備コンセントに接続できる電気製品は1490W以下）		
	取付け木ネジ16mm（2本）		
付 属 品	コード振れ止め（3コ）、コード振れ止め用木ネジ10mm（3本）		
	ケース材質		
PC樹脂（自己消火性）ABS樹脂（自己消火性）			

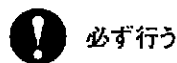
- ★爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。  
その範囲を爆発限界といて、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界とい  
います。  
\*マイコンメーターと接続して使用する場合は、警報器アダプターが必要になります。

# 施工される方及び警報器をご使用になる皆様へ

本警報器を設置できる対象物は、次の住戸となります。

- (1) 一般住宅
- (2) 寄宿舍、下宿及び共同住宅の住戸部分
- (3) 併用住宅の住戸部分

消防用設備として(2)(3)に該当する住戸に設置する場合は、管轄の消防署（消防本部を置かない市町村は各役所）に本警報器の取付け可否をお問合せ願います。  
消防用設備として(2)(3)に該当する住戸への取付け可否の判断は、各消防署長又は消防長（消防本部を置かない市町村の市町村長）によります。

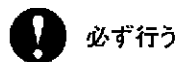


必ず行う

## ■施工される方へのお願い

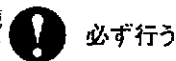
### ⚠警告

1. お客様にこの警報器を安全に正しくご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みになり、指定された工事を行ってください。



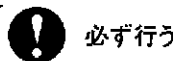
必ず行う

2. 工事終了後に、取扱説明書に従って、作動点検を行ってください。  
なお、作動不良の場合は交換してください。また外部装置と接続した場合は、外部装置の取扱説明書、設置工事説明書に基づいて作動点検をしてください。



必ず行う

3. 工事終了後に取扱説明書に従って、次の事項をお客様に説明してください。



必ず行う

(1) 警報器の内容の説明（警報ランプ点灯と音声合成音）

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| ① 火災警報                | ② 都市ガス警報                 |
| ③ 不完全燃焼(CO)警報         | ④ 火災と不完全燃焼(CO)の同時警報      |
| ⑤ 都市ガスと不完全燃焼(CO)の同時警報 | ⑥ 火災と都市ガスと不完全燃焼(CO)の同時警報 |
| ⑦ 故障表示                | ⑧ 音声確認ボタンの操作             |

(2) 警報時のとるべき措置

- ① 火災警報時
- ② 都市ガス警報時（部屋にいなかった場合を含む）
- ③ 不完全燃焼(CO)警報時（部屋にいなかった場合を含む）
- ④ 火災と不完全燃焼(CO)の同時警報時
- ⑤ 都市ガスと不完全燃焼(CO)の同時警報時（部屋にいなかった場合を含む）
- ⑥ 火災と都市ガスと不完全燃焼(CO)の同時警報時

(3) 警報器に異常が発生した場合の措置（緑ランプ点滅が60秒以上継続した場合）

## ■18. 設置前のご注意

- 警報器を設置する前に、警報器の種類、型式等が指定を受けたものであることを確認するとともに、設置場所の選定についてはお客様とよく相談して決めてください。

### ■警報器の確認

#### ⚠注意

1. 取付ける警報器が空気より軽い12A・13Aガス用(火災検知・不完全燃焼警報機能付)であり、本体、電源コード等に異常のないことを確認してください。



必ず行う

2. 警報器には、落下等の強い衝撃を与えないように、取扱いには注意してください。

3. 有効期限を本体正面の有効期限シールに記入してください。



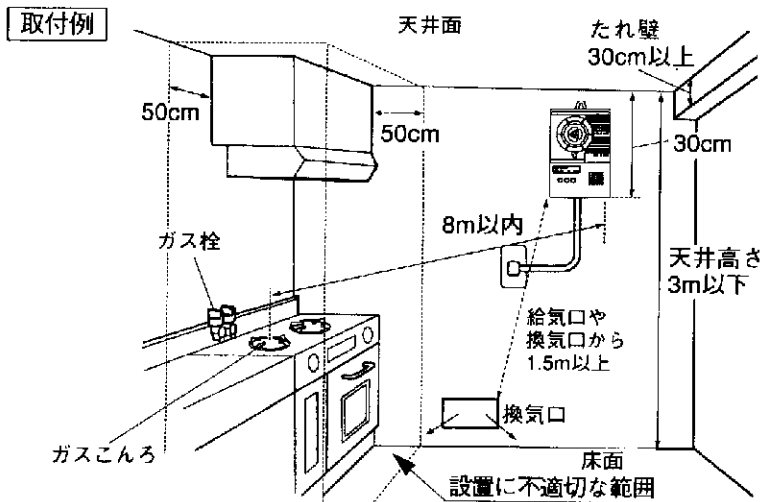
必ず行う

## 19. 取付け位置の確認

●取付け位置を決めるときには、次のことをよく確認してください。

### △注意

1. 都市ガス、不完全燃焼(CO)を検知しようとするガス機器を設置している場所と同一の室内に設置してください。 **!** 必ず行う
2. 都市ガスや不完全燃焼(CO)ガスが滞留しやすい位置で、電源ランプの確認しやすい位置、容易に点検できる場所へ取付けてください。 **!** 必ず行う
3. 都市ガス、不完全燃焼(CO)を検知しようとするガス機器（一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合は、ガス栓）から水平距離8m以内、天井面から30cm以内としてください。 **!** 必ず行う
4. 天井面に接近して取付けると、天井面が黒ずむ場合があるので、警報器の底面から天井面までの距離が20cm以上～30cm以内になるように取付けてください。 **!** 必ず行う
5. アルコール等で警報することがあるので、レンジフード内やレンジフード本体には取付けしないでください。 **⊘** 禁止
6. 換気口等の空気の吹き出し口から1.5m以内には取付けしないでください。 **⊘** 禁止



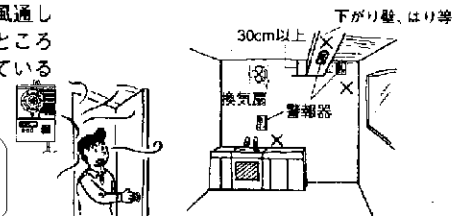
床面積は概ね30㎡以下（部屋が正方形なら対角線は約7.7m以下）  
 ※取付けおよび取付け位置の移動は 販売店または、最寄りの東邦ガス営業所におまかせください。

**⊘ 禁止** 次のような取付け方をされていますと、警報の遅れや誤報、故障などの原因になることがあります。

- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しのよいところ、すきま風の入るところ
- 30cm以上の下がり壁で区切られているところ
- エアコン等の吹き出し孔の近く

### △警告

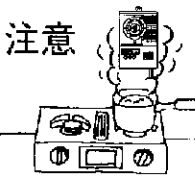
警報が遅れたり検知できないことがあります。



- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙など及び調理用アルコール蒸気が直接かかる場所

### △注意

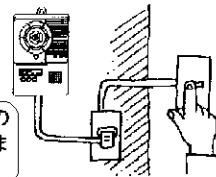
センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。



- 使用時しか電源を入れないところ（ビルなどの給湯室で、夜間電源を切るところ）

### △警告

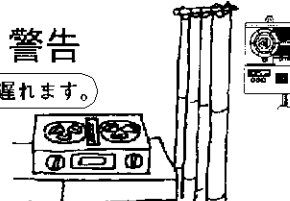
警報器としての機能を果たしません。



- カーテンウォールなどで仕切られるところ

### △警告

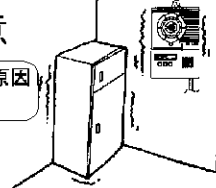
警報が遅れます。



- 振動、衝撃の激しいところ

### △注意

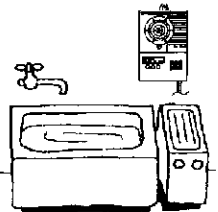
センサ故障の原因になります。



- 浴室内や水のかかる場所や水滴のつくところ

### △危険

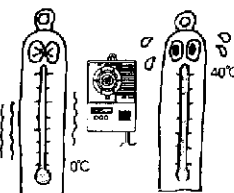
感電や電氣的故障の原因になります。



- 温度が0℃～+40℃の範囲をこえるところ

### △警告

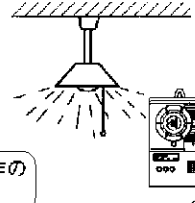
警報器としての機能を果たしません。誤動作の原因になります。



- 照明器具等が発生する熱の影響を受ける場所

### ⊘ 禁止

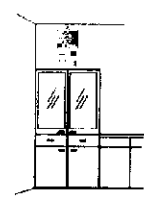
火災警報の誤動作の原因になります。



- 食器棚などの上部

### ⊘ 禁止

警報が遅れる可能性があります。





## 20. 取付方法

### お願い

#### 1. 付属品の確認

部品イラストや写真、図などを用いて、付属品名、個数、用途などを確認すること。

#### 2. 取付位置の確認

- (1)取付位置の壁面の材質、強度を確認し、土壁、強度の弱い合板等には取付けないこと。
- (2)壁がコンクリートの場合は、振動ドリルでドリリングのうえ、カールプラグ(市販品)を打ち込み、木ねじを使用すること。
- (3)壁が石こうボードの場合は、次項を参照してください。

#### 3. 警報器の取付け

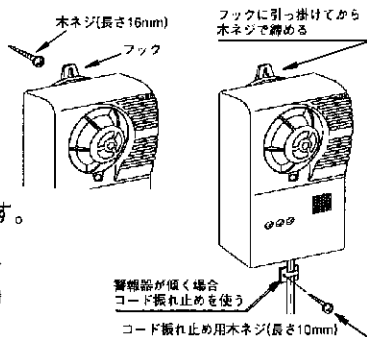
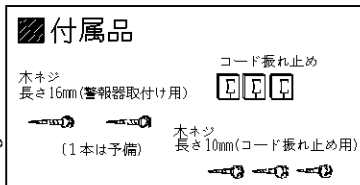
- (1)木ネジを壁面の途中までネジ込みます。
- (2)電源コードをコンセントまでの長さに合わせて取り出し、警報器のフックを木ねじに引っ掛けます。
- (3)木ネジを締め付け、警報器を固定します。

※ 警報音は、音声またはブザーの選択ができます。警報器下面の音声確認ボタン穴より、ボールペン又は細長いドライバー等で音声確認ボタンを連続して5秒以上押すと切替ります。

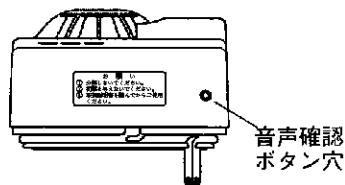
(5秒以下の場合では、音声メッセージを発生します)

(初期設定は音声になっています)  
(ブザー設定した場合でも、停電等で電源がOFFすると音声警報に戻ります)  
(注)音声確認ボタンを過大な力で押さないでください、破損する場合があります。

※ 音声メッセージ確認機能  
音声確認ボタンを2~3秒間押した後離すと、警報時のランプ表示、及び警報音を発生し音声メッセージ確認ができます。



⊘ 禁止  
取付けに両面テープは使用しないでください。



### ⚠ 注意

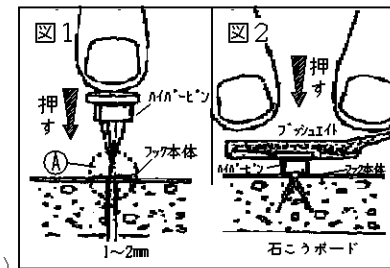
(4)警報器の取付け時には、警報器を落とさないよう注意してください。

センサの断線等で正常に作動しないおそれがあります。

### お願い

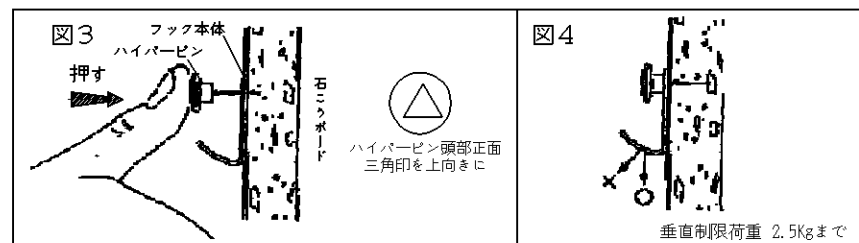
※ 警報器を石こうボードに取付ける場合は、以下の様にハイパーピンとハイパーフック(別売品)を使用して警報器のフックをハイパーフックに引っ掛け固定してください。

● ハイパーピンの取付け方(画びょう方式)  
図1 A部のようにハイパーピンの交差した針の先端が1~2mm空いた状態で、石こうボードの壁に直角方向にハイパーピンを指で押し込むだけで取付けられます。(図1)(ボードが固く感じる場合には、ブッシュエイドを使えば押しやすくなります。)(図2)



● ハイパーフックの取付け手順

1. 図3のように石こうボードの壁にフック本体をあてがい、ハイパーピンの頭部の△印を上に向けてフック本体の穴にピンを通して、根元まで押し込んでください。
2. 図4は取付け完了状態を示しています。



⚠ 注意 ハイパーピンとハイパーフックを使用する場合は、取扱いに注意してご使用願います。

- ハイパーピン頭部の△印は、必ず上に向けて押し込んでください。
- ハイパーピンは、石こうボードの壁専用です。天井には使用しないでください。
- 垂直制限荷重を超えないようにしてください。表示垂直制限荷重は、フック中央での耐荷量を基準にしています。
- フックの先端では、この耐荷量は半減しますのでご注意ください。
- 垂直以外の方向には荷量を掛けないでください。
- ピン先は尖っているため人体に刺さないように注意してください。壁に取付けたハイパーピンを絶対にねじらないでください。
- ねじると穴が崩れる原因となります。ハイパーピンは、フック本体の穴に根元まで確実に取付けてください。

## ⚠ 警告

(5)火災検知部のガードの中にある火災センサに触れないよう取付けてください。

センサ破壊等で正常に作動しないおそれがあります。

更新取付け等、従来の取付板に取付ける場合

取付板の上の引っ掛け部を、警報器背面に引っ掛けた後、取付板下の固定凸部に警報器を押し付けるようにして食い込ませ固定します。



上を引っ掛けてから下の突起を押し込む

警報器が確実に固定されているかどうかを確認してください。

## ⚠ 注意

4. 配線方法

(1)電気設備技術基準および内線規定により電源コードは、ステップルや釘等で固定しないでください。

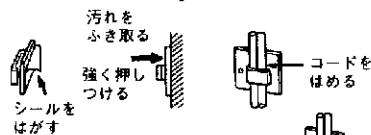
(2)電線の上に重いものを置かないでください。

■電気設備技術基準および内線規定により、電源コードはステップルや釘等で固定できません。



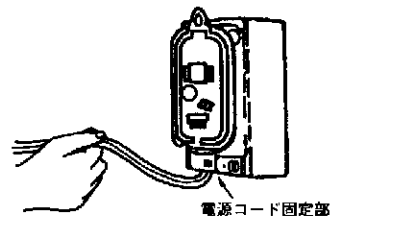
(3)電源コードは、付属のコード振れ止めで固定すること。なお、コード振れ止めが接着だけでは付かない場合は、木ねじで止めてください。

●電源コードは付属のコード振れ止めで固定してください。



コード振れ止めが接着だけでは付かない場合、木ねじで止めること。

(4)電源コードは、コンセントまでの長さにあわせて取出し、電源コード固定部に固定してください。



(5)外部装置との接続方法

外部装置と接続する場合は、外部装置の取扱説明書ならびに設置工事説明書に従って工事を実施してください。

## ■ 21. 作動点検

### お願い

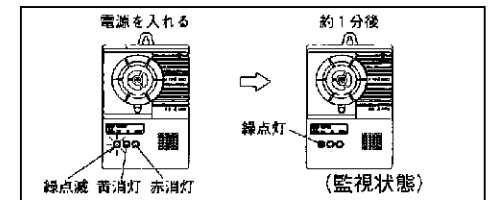
●都市ガス警報、不完全燃焼(CO)警報機能の作動点検時には、ガス採取器(別売品)とガスコンロなど検知対象ガスの炎からガスを採取できるものを用意してください。

従来のアルコールを主成分とした点検ガス及びライター式の点検ガスは使用しないでください。センサ異常又は鳴り止み期間が長くなる可能性があります。



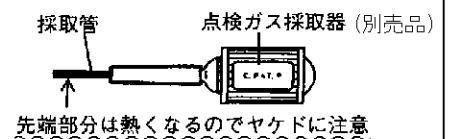
○都市ガス警報点検の場合

1. ガス警報器の電源プラグをコンセントに差し込みます。電源ランプ(緑)が点滅し、約1分後に点滅から点灯にかわり、警報器が監視状態に入ります。(約1分後に赤ランプが点滅している場合がありますが、しばらくすると消灯します。)



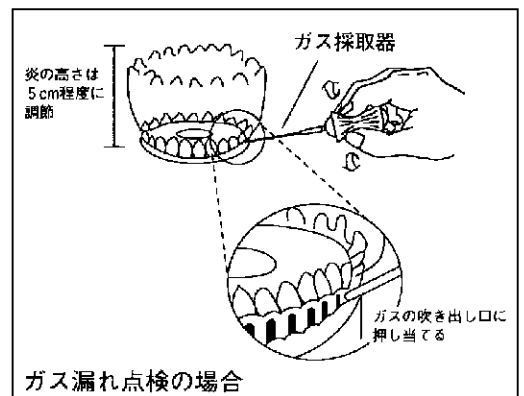
※警報器が異常になると、緑ランプが早い周期の点滅になります。❗必ず行う販売店または、最寄りの東邦ガス営業所にご連絡ください。

2. 周囲に引火物などが無いことを確認してからガスコンロを点火し、炎の高さを5cm程度に調整します。(炎が小さいと点検ガスを採取しにくくなります。)



●都市ガス警報の点検方法

- (1)ガス採取器の容器部分を指で十分圧縮して、ガス採取管の先端を炎芯部(炎の根本部分)のガス吹き出し口に押し当てます。
- (2)容器の圧縮をゆっくりと(約3秒程度)緩め、炎の中からガス成分を吸引します。(長時間加熱しますと、ガス採取器が破損する場合があります)点検ガスの採取が終わりましたら速やかにガス採取器をガスコンロの炎から離して、ガスコンロの炎を消してください。



(3)ガス採取管の先端部分の温度が下がるまで、約25秒程度待ちます。  
(ガス採取管の先端部分は熱くなっており、冷まさずに警報器に押しあてて点検すると、警報器のケースを溶かしたり、傷がついたりします。必ず約25秒間以上冷ましてから点検してください。)

(4)ガス採取器の先端を警報器の点検口にしっかり押しあてて、容器を圧縮し、採取したガスをゆっくり(約3秒程度)注入します。

(5)ガスを注入してから約10秒後に次のように警報することを確認してください。

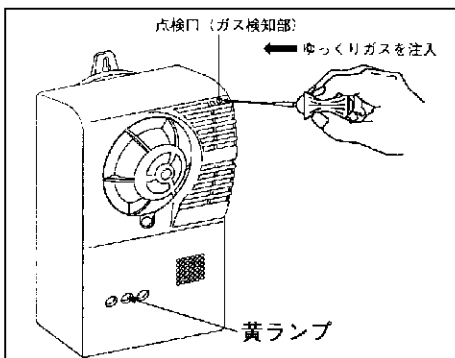
・ガス濃度が低ければ、赤ランプが点滅(緑ランプは点灯)します。  
(低濃度の注意報)

・ガス濃度が高ければ、赤ランプが点灯(緑ランプは点灯)し、警報音(ピピピピピピッ ガスがもれていませんか)が鳴ります。  
(高濃度の警報)

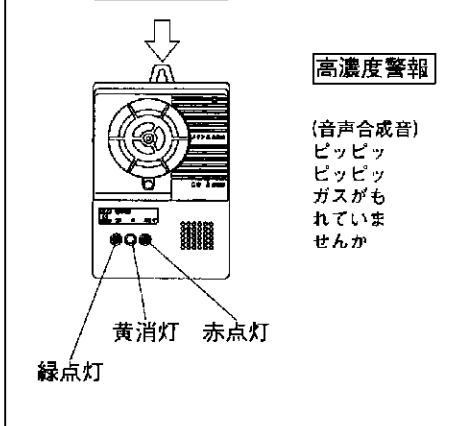
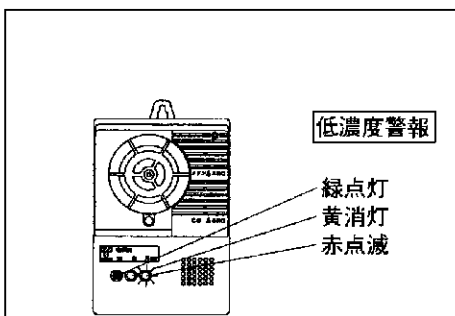
※音声確認ボタンによりブザー設定にした場合(ピピピピピピッ)のみの警報が鳴ります。  
もし、上記の作業を行い、監視状態から約1分たっても上記の警報がない場合は、もう一度同様の手順でガスを注入してください。

3. ガスが規定のガス濃度以下になると、赤ランプは消灯します。

※点検作業中、黄ランプが点滅することがありますが、正常ですので作業を続けてください。



**注意**  
炎から出した直後の採取管の先端は非常に熱くなっています。やけどをしないよう、ご注意ください。



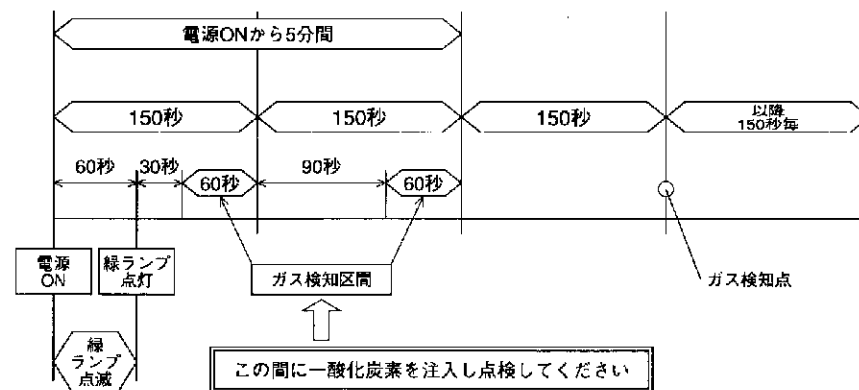
**警告**  
採取したガスは作動点検以外には使用しないでください。 **禁止**

○不完全燃焼(CO)警報点検の場合

—はじめに— 酸化炭素の検知タイミングについて

不完全燃焼(CO)警報の点検を行うときは、点検をしやすいするために、必ず読んでください。 **必ず行う**

酸化炭素の検知は約150秒毎になっています。但し、点検をしやすいため、電源を入れてから2サイクル(5分間)は各サイクルの90秒経過後から60秒間を検知区間としこの間に点検ガスを注入すると警報しやすくなります。



ガス検知区間(またはガス検知点)で警報判定を行っているため、警報状態でガス検知区間を過ぎた場合、ガスが規定のガス濃度以下になっても次の検知区間または検知点まで最高210秒間警報し続けることがあります。

1. 電源コードのプラグを抜いて、電源をOFFにし、再度コンセントに差し込んでください。緑ランプが点滅していることを確認してください。

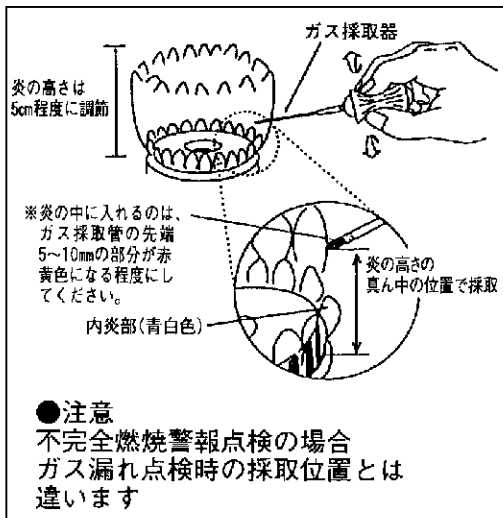
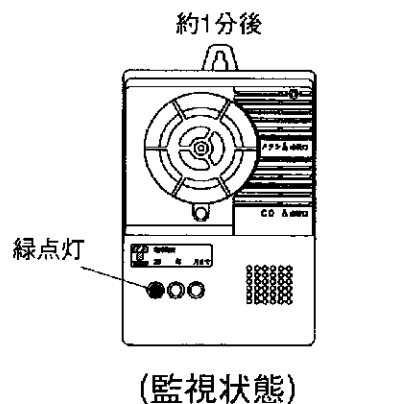
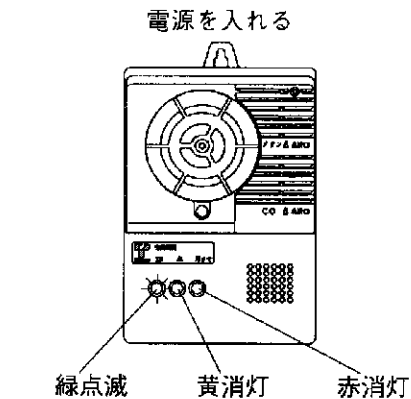
2. 電源ONしてからガス検知区間に入るまでの90秒間に以下の手順でガスを採取してください。ガス採取器（別売品）とガスコンロなど検知対象ガスの炎からガスを採取できるものを用意します。

(1)ガスコンロを点火し、炎の高さを5cm程度に調整します。(炎が小さいと点検ガスを採取しにくくなります。)

(2)ガス採取器の容器部分を指で十分圧縮して、ガス採取管の先端を炎の高さの真ん中の位置へ持っていきます。炎の中へは、ガス採取管の先端5~10mmの部分赤黄色になる程度にしてください。

(3)容器の圧縮をゆっくり(約3秒程度)緩め、炎の中からガス成分を吸引します。(長時間加熱しますと、ガス採取器が破損する場合があります)点検ガスの採取が終わりましたら、速やかにガス採取器をガスコンロの炎から離して、ガスコンロの炎を消してください。

(4)ガス採取管の先端部分の温度が下がるまで(約25秒程度)待ちます。(ガス採取管の先端部分は熱くなっており、冷まらずに警報器に押しあてて点検すると、警報器のケースを溶かしたり、傷がついたりします。必ず約25秒間以上冷ましてから点検してください。)



(5)ガス検知区間になったら(電源ONしてから90秒または240秒経過後)ガス採取管の先端を警報器のガス点検口にしっかり押しあてて、容器を圧縮し、採取したガスをゆっくり(約3秒程度)注入します。

(6)ガスを注入し次のように警報することを確認してください。

・ガス濃度が低ければ、黄ランプは点滅(緑ランプは点灯)します。(低濃度の注意報)

点滅が約2秒続く  
警報音(「ピッポッピッポッ 空気がよごれて危険です 窓をあけて換気してください」)が鳴ります。(低濃度の警報)

・ガス濃度が高ければ、黄ランプが点灯(緑ランプは点灯)し、警報音(「ピッポッピッポッ 空気がよごれて危険です 窓をあけて換気してください」)が鳴ります。(高濃度の警報)

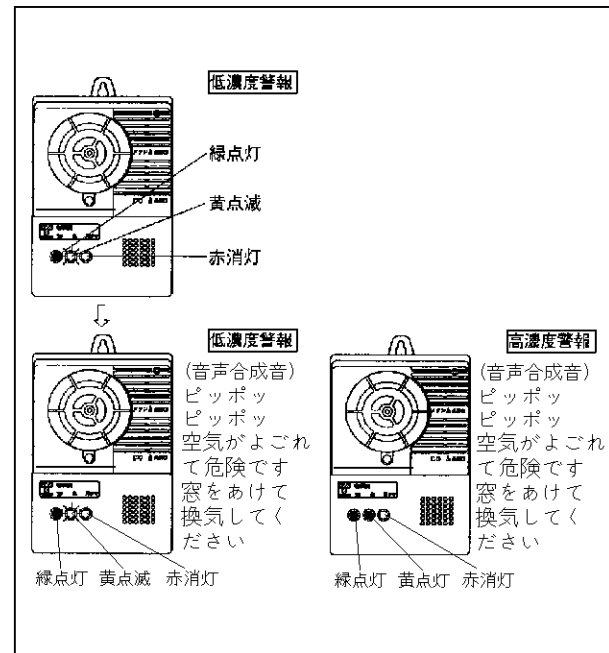
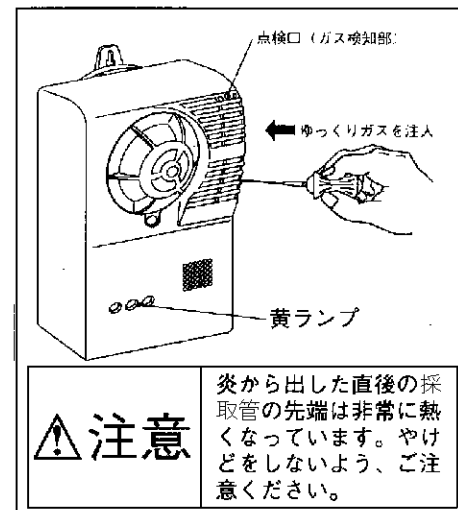
※音声確認ボタンによりブザー設定にした場合(ピッポッピッポッ)のみの警報が鳴ります。もし、上記の作業を行っても上記の警報がない場合は、もう一度同様の手順でガスを注入してください。

3. ガスが規定のガス濃度以下になると、黄ランプは消灯します。

※ガス検知区間(またはガス検知点)で警報判定を行っているため、ガスが、規定のガス濃度以下になっても最高210秒間警報し続けることがあります。

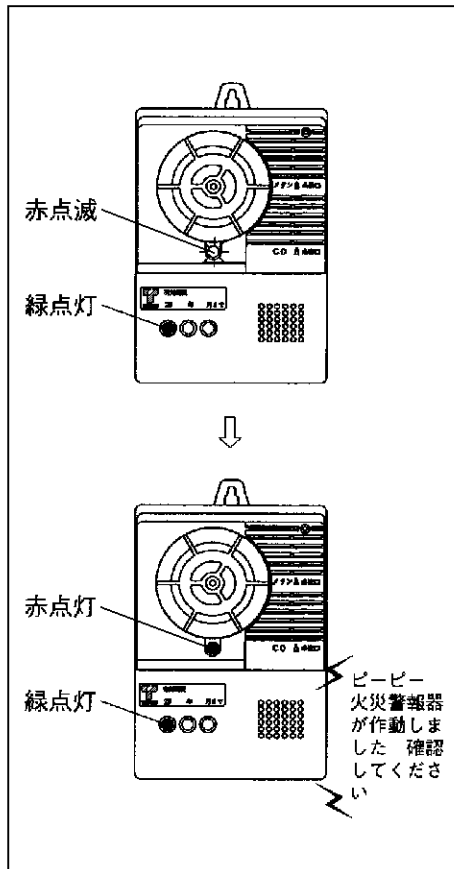
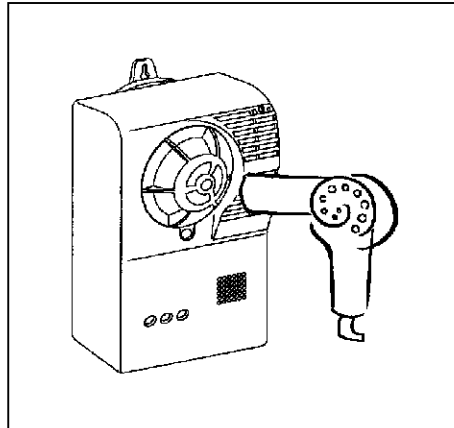
### 警告

採取したガスは作動点検以外には使用しないでください。



○火災警報点検の場合

- ヘアドライヤーを用意します。必要に応じ延長コードも用意してください。
    - ヘアドライヤーを火災検知部の右斜めより当てます。
      - ドライヤーの熱風がガス検知部に当たらないようにしてください。
    - ドライヤーの電源スイッチをONし、熱風を吹きかけます。
      - 赤ランプが点滅(緑ランプは点灯)します。(警報遅延)
      - 赤ランプが点滅後、点灯に変わり(緑ランプは点灯)警報音(「ピーピー 火災警報器が作動しました 確認してください」)が鳴ります。(本警報)
- ※音声確認ボタンにより、ブザー設定にした場合(ピーピー)のみの警報が鳴ります。
- ※ドライヤーでの点検時、ガスもれ警報する場合がありますが、故障ではありません。
- 火災検知部周囲の温度が下がると赤ランプが消灯します。



**⚠ 注意**

ドライヤーを離れた直後、警報器は熱くなっています。やけどをしないようご注意ください。

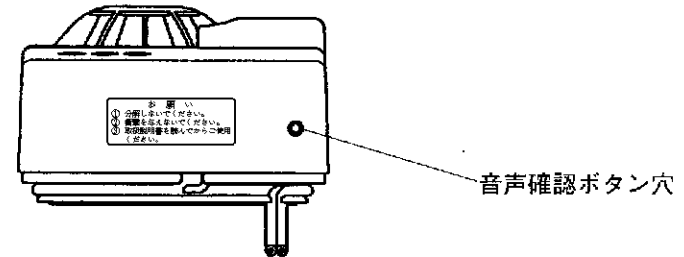
ライター等の直火で加熱試験は、行わないでください。機器破損の原因となります。

**⊘ 禁止**

○音声確認ボタンによる警報ランプと警報音の確認

音声確認ボタンを一時的にONすることによって警報ランプと警報音の確認を行うことができます。

- 警報器下面の音声確認ボタン穴より、ボールペン又は細長いドライバー等で音声確認ボタンを連続して2~3秒間押した後離してください。
  - 警報ランプと警報音の確認が始まります。
- (注) 音声確認ボタンを過大な力で押さないでください、破損する場合があります。



●確認時は下記の順で警報ランプの表示、警報音声(ブザー設定時はブザー音)を発生します。

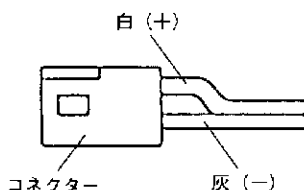
ステップ	音声内容	ランプ		
		火災	都市ガス	CO
1	ピーピー 火災です 火災です ※1 ●ブザー設定時は ピーピーピーピー(連続)となります	点滅		点滅
2	ピーピー 火災警報器が作動しました 確認してください ●ブザー設定時は ピーピーピーピー(連続)となります	点滅		
3	ピッピッピッピッ ガスが漏れていませんか ●ブザー設定時は ピッピッピッピッ(連続)となります		点滅	
4	ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください ●ブザー設定時は ピッポッピッポッ(連続)となります			点滅

- ※1 火災による熱と同時に不完全燃焼ガスが発生した場合の警報です。
- ※ 音声はそれぞれ1回ずつ発声します。
- ※ 点検中は電源ランプ(緑)は点灯です。
- ※ 各ステップは約8秒間で切替ります。
- ※ この機能は初期遅延中及び監視中に行うことができます。
- ※ 外部出力は監視状態です。

## ■外部装置と接続した場合の注意点及び点検方法

●外部装置と接続した場合は、外部装置の取扱説明書ならびに設置工事説明書に基づいて作動点検を実施してください。

●都市ガス、CO警報外部出力(コネクター)は有電圧出力ですので、外部装置と接続する場合は注意してください。

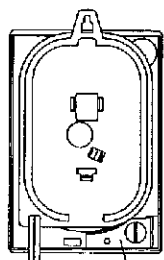


●火災警報外部出力(リード線・赤白)はa接点無電圧出力ですので、外部装置を接続する場合は注意してください。

負荷に発生するスパイク電圧は接点容量の定格以下でご使用ください。  
接点容量：DC24V、0.5A

●マイコンメーターとの連動方法

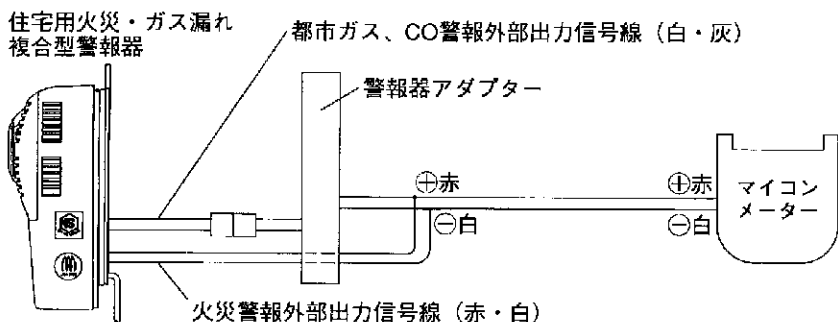
①外部装置接続用リード線を外部信号線収納カバーを外して引き出してください



外部信号線収納カバー

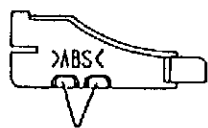
②外部装置と接続します

住宅用火災・ガス漏れ  
複合型警報器



③収納カバーのリード線引出部を切り取り、そこからリード線を引き出してください。

④収納カバーはケースに確実に取付けてください



リード線引き出し部

## ■お客様へのご説明内容

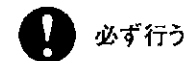
1. 警報点検結果の説明。
2. 取扱説明書を必ず読んでいただくことと、保証書・取扱説明書の保管のお願い。
3. 取扱説明書に基づく主要な機能の説明と確認。
  - (1)火災警報の内容(赤ランプ点滅・点灯、音声合成音の確認)と警報時のとるべき措置の説明。
  - (2)都市ガス警報の内容(赤ランプ点滅・点灯、音声合成音の確認)と警報時のとるべき措置の説明。
  - (3)火災、不完全燃焼(CO)の同時警報と警報時のとるべき措置の説明。
  - (4)不完全燃焼(CO)警報の内容(黄ランプ点滅・点灯、音声合成音の確認)と警報時のとるべき措置の説明。
  - (5)都市ガス、不完全燃焼(CO)の同時警報と警報時のとるべき措置の説明。
  - (6)火災、都市ガス、不完全燃焼(CO)の同時警報と警報時のとるべき措置の説明。
  - (7)部屋にいない場合に警報が鳴ったときのとるべき措置について。  
(都市ガス、不完全燃焼(CO)警報時)
  - (8)予備コンセントの容量上限値について。
  - (9)誤報が発生する場合。
  - (10)警報器に異常が発生した場合(緑ランプ点滅が60秒以上継続した場合)と、とるべき措置の説明。
  - (11)音声確認ボタンの操作

## ■お客様への周知事項

### お 願 い

●お客様に次の事項をご説明のうえ、ご理解を得てください。

1. 保証期間5年。
2. 警報器の有効期間を知らせる。(本体に表示)
3. 保証書を必ず読んで内容を理解した上で取扱うこと。
4. 警報器の移設禁止。(移設依頼の連絡先)
5. 警報器の分解禁止。
6. 引越時の措置。



## ■施工される方へ

●有効期限を超過して交換した警報器の廃棄処理についてー

- ・一般廃棄物として処理を行わないで、産業廃棄物として処理してください。一般廃棄物として焼却処理した場合、有害ガスが発生する恐れがある材料が本製品には含まれています。
- ・決められた処理ルートがある場合は、それに従って処理してください。

# 保証書

型式名 YF-760

品名 YF-W2

<製造番号>

このたびは複合型火災・都市ガス警報器（不完全燃焼警報機能付）をお取付けいただきありがとうございます。

この保証書は東邦ガス供給区域内において、東邦ガスが供給する都市ガス用として警報器をご使用になる場合、本証書の記載内容にて無料点検または無料取替えをお約束するものです。

## 記

1. 保証期間は、お取付け後5年間とし警報器本体を対象とします。
2. 保証期間中万一故障した場合は、本証書をご提示の上おもとの販売店もしくはもよりの東邦ガスへお申し出ください。
3. 取扱説明書に基づく正常な使用状態で、誤作動等の異常が認められた場合には、お申し出に基づき無料にて出張のうえ点検いたします。
4. 取扱説明書に基づく正常な使用状態で、製造上の責任による故障の場合は無料にて出張のうえお取替えいたします。
5. 保証期間内でも裏面に記載してある事項の場合には有料点検もしくは有料取替えとなります。
6. 無料取替えなどアフターサービス等について、ご不明の場合は、お取付けの販売店または別紙のお問合せ先一覧に記載してある最寄りの東邦ガス営業所にお問合せください。

お取付日	平成	年	月
ご使用者	ご芳名		
	ご住所 〒 TEL( ) —		
お支払い者	ご芳名		
	ご住所 〒 TEL( ) —		

## <保証の適用除外>

この製品は保証期間内でも次の場合、点検または取替えは有料となります。

1. 点検の結果、警報器に異常が認められない場合。
2. 取扱説明書に基づかない使い方をして、故障または損傷した場合。
3. 火災・天災・異常電圧・異常温度等の不可抗力による故障または損傷。
4. お客さまが警報器を移動して、取付位置が浴室・屋外・高温多湿等不適当な場所及び取付基準に定める位置以外の場所で使用した場合。
5. おもとめ後の取付場所の移動・落下等による故障または損傷。
6. おもとめ後、分解・改造等をされた場合の故障または損傷。
7. 東邦ガスが供給するガス以外に使用した場合。
8. 水や煮こぼれ等の液体または動・植物による故障または損傷。
9. 保証書の提示がない場合。

## <点検記録>

年 月	内 容	サービス員印	年 月	内 容	サービス員印

## <取替えのお願い>

1. 取付後5年を過ぎたものは、是非新しい警報器とお取替えください。

## <お客さまへ>

1. 保証書は再発行はいたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
2. この保証書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

販売店		抜者	
-----	--	----	--

保証履行者 東邦ガス株式会社

〒456-8511 名古屋市熱田区桜田町19番18号

保証責任者 矢崎総業株式会社

〒108-8333 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル17F



## お問い合わせ先一覧

### ●お電話でのお問い合わせ

ご連絡は、平日の午前9時から午後7時までをお願いします。

- ①東部支社、北部支社、西部支社、南部支社地区のお客さまは「お客さまセンター」でお電話を承ります。  
また、4支社地区の営業所にお電話いただきますと「お客さまセンター」につながります。
- ②三重支店地区、岐阜支店地区、岡崎支店地区のお客さまのお電話は各支店・営業所で承ります。

東部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	担当営業所
千種区 昭和区 名東区 天白区	052-781-6131	星ヶ丘
豊田市 藤岡町 三好町	0565-32-3070	豊田
瀬戸市 尾張旭市	0561-82-6105	瀬戸
日進市 東郷町 長久手町	052-802-1234	日進
北部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	担当営業所
北区 東区 西区 守山区 師勝町 豊山町 西春町	052-902-1111	北
春日井市	0568-31-6144	春日井
小牧市 岩倉市 犬山市 大口町 江南市 扶桑町	0568-73-1551	小牧
可児市 多治見市 土岐市		
西部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	担当営業所
中区 中村区 中川区 港区 新川町 清洲町 西枇杷島町	052-471-1151	中村
春日町 大治町 七宝町 美和町 甚目寺町 津島市 佐織町		
蟹江町 飛島村 十四山村 木曾岬町 長島町 大安町 員弁町		
一宮市 木曾川町 稲沢市 平和町 祖父江町 尾西市 羽島市	0586-73-0101	一宮
南部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	担当営業所
瑞穂区 南区 熱田区 緑区 豊明市	052-821-7141	笠寺
刈谷市 知立市 安城市 西尾市 蒲都市 高浜市 碧南市	0566-21-1647	刈谷
半田市 武豊町 阿久比町 東浦町 常滑市	0569-21-1526	半田
東海市 知多市 大府市	0562-32-2101	東海
三重支店地区：サービスエリア（市区町村）	電話番号	担当営業所
四日市市 桑名市 鈴鹿市 朝日町 川越町	0593-53-9151	四日市
津市 久居市 安濃町 河芸町	059-228-7161	津
伊勢市 御園村	0596-28-9101	伊勢
松阪市 嬉野町 三雲町	0598-51-5518	松阪
岐阜支店地区：サービスエリア（市区町村）	電話番号	支店・営業所
岐阜市 笠松町 柳津町 岐南町 北方町 糸貫町	058-272-2166	岐阜
真正町 瑞穂市 大野町 山県市		
各務原市	0583-84-0588	各務原
岡崎支店地区：サービスエリア（市区町村）	電話番号	支店
岡崎市 音羽町 幸田町	0564-21-2231	岡崎

### ●FAXでのお問い合わせ

- ①東部支社、北部支社、西部支社、南部支社地区

お客さまセンター FAX (052) 847-1940

- ②三重支店地区 四日市営業所 FAX (0593) 52-3150

津営業所 FAX (059) 228-7176

伊勢営業所 FAX (0596) 28-8176

松阪営業所 FAX (0598) 51-8344

- ③岐阜支店地区 岐阜支店 FAX (058) 276-3845

各務原営業所 FAX (0583) 70-0466

- ④岡崎支店地区 岡崎支店 FAX (0564) 21-3635

※電話番号については、平成15年4月1日現在のものです。ご通知なしで変更する場合がありますので、ご了承ください。

※取扱説明書の裏表紙などにお問い合わせ先が記載されている場合、このお問い合わせと異なる場合があります。機器に関するお問い合わせはこの用紙にてご連絡をお願い致します。